

実績報告書

1	事業者名	Challenge For the Future
2	事業名	ボランティアガイド、パーティー企画にチャレンジ
3	実施期間	平成29年 6月 3日 ～ 平成30年 2月18日
4	実施場所等	都内の観光地、横浜 すぎなみフェスタ マツヤサロン
5	対象年齢・ 参加人数	中学1年生～高校3年生 20名+途中までの参加者5名
6	参加費	無料
7	内容	<p>※ 詳細は別添事業報告書に記載</p> <p>○都内の各地でのボランティアガイドについて</p> <ul style="list-style-type: none"> *観光名所、及び歴史的な銅像等について、調べ学習 *調べたものを参加者が英語に翻訳し、それをスタッフがチェック *ツアー举行 <ul style="list-style-type: none"> 高幡不動・多摩動物園ツアー 上野ツアー 浅草ツアー 高円寺阿波踊りツアー 築地ツアー 池袋ツアー 靖国神社、皇周辺ツアー 牛島神社、三囲神社ツアー 横浜ツアー <p>○英語研修</p> <p>○すぎなみフェスタ出店</p> <ul style="list-style-type: none"> 10分間ミニ英会話 Let's find foreign friends という英語を使ったゲーム

	<p>○Global friendship Christmas Party マツヤサロンにて、パーティーを開催 企画は高校生を中心としたメンバー、バックアップはスタッフが行う。中高生がそれぞれ英語での寸劇を披露。外国人も加わり生演奏を披露。その他たくさんのゲームで親睦を深める</p>
<p>8 効果</p>	<p>○ガイドツアーについて 都内の各所について調べ、それを英語に翻訳して原稿を仕上げる作業をしたおかげで、参加者、スタッフ共々、自分たちの住む東京や、隣町の横浜をよく知ることができた。ツアーに参加してくれた外国人からは、自分では行かないような場所を案内してもらえ、とても楽しかったと感謝された。ガイドをする上で必要なことは、まず、大きな声で、人にわかるように説明すること。日本語の固有名詞はゆっくりはっきり発音しなければ、外国人には聞き取れないことであり、口すっぱく、そのことについて注意を喚起したおかげで、顔をあげて、相手の顔をみて話をするができるようになった。 英語については、最初は全く話せなかったし、話そうともしなかったが、徐々に、文章になっていなくても、単語の連発でもコミュニケーションがとれるということが分かってきて、そのうちに、簡単な会話であれば、考えなくても発言できるようになっていった。 帰国子女で英語が流暢に話せる参加者と、全く話せない参加者が混ざっていたが、それはかえってよい刺激となり、全体のモチベーションがあがる結果となった。</p> <p>○すぎなみフェスタ たくさんの外国人参加者が協力してくれて、大盛況だった。 ピカチュウやピエロに変身したり、外国人と一緒に歩きまわったりと大変だったようだが、連日 100 名近い来場者があり、大忙しの二日間となった。 参加者自身、残念に思ったことは、小中高生がそもそもあまりお祭りに来場しておらず、ゲームやミニ英会話への参加者は、小さいお子さん連れの家族や、年配の人だったことだ。だが、外国人、日本人が協力しあって、一つのイベントを作り上げたことで、仲間意識も芽生え、とても仲良く楽しい時間を過ごせたことは、参加者にとっては大きな収穫だった。外国人も、普通の日本人とたくさん触れ合えて、とても楽しかったと喜んでいて。</p> <p>○クリスマスパーティー パーティー企画をしたことのない中高生。最初は自分たちだけで盛り上がるような企画だったが、スタッフからの助言をうけ、もう</p>

一度しっかり企画を練り直し、最終的には、パーティーを企画するという事は、来場するお客さんが喜んでくれるためにやるものだ、という、「おもてなし」の意味を理解してくれた。そして、中高生がそれぞれ英語を使った出し物を行ったことで、中学生同士、高校生同士の絆が強まり、練習にも精を出していた。みな、ばらばらの学校、地域のメンバーだが、パーティーのおかげで、仲間意識が芽生え、すっかり仲良くなることができた。また、集客についても、最初は皆、躊躇していたが、パーティーの準備ができていくにつれ、自ら積極的に声をかけて誘い、最終的には、90名ほどの大パーティーとなった。会場では、外国人、日本人と別れることなく、いろいろなところで、輪ができ、楽しそうに英語で会話をしている様子を見て、主催者として大変安堵した。

パーティーの最後では、日本人、外国人が混合で演奏する生演奏にのせて、ビートルズの「ハッピー」を合唱。とても温かい気持ちになった。

第7号様式（第12条関係）

I 収入の部

項目	内容	金額
1 助成金等	次世代育成基金活用事業助成金	1,088,000
2 その他収入	ファイナルパーティー外国人参加費（500円×30名） 団体自己負担	15,000 509
収入合計		1,103,509

II 支出の部

項目	内容	単価	数量	項目合計
① 助成対象経費				1,103,509
(1) 旅費	① 参加者・引率者交通費	65,509	1	65,509
(2) 謝礼	① 英会話講師謝礼 ② スタッフ謝礼（ツアー同行） ③ スタッフ謝礼（ミーティング） ④ 役員スタッフ（企画調整） ⑤ 外国人スタッフ（都内）謝礼 外国人スタッフ（都外）謝礼 ⑥ パフォーマンス謝礼	6,000 2,000 2,000 3,000 3,000 5,000 5,000	11 31.5 80 12 15 3 2	66,000 63,000 160,000 36,000 45,000 15,000 10,000 0
(3) 印刷費	① チラシデザイン料 ② チラシ印刷 ③ 事業報告書印刷製本 ④ 活動報告DVD制作	5,000 11,230 92,340 82,040	1 1 1 1	5,000 11,230 92,340 82,040
(4) 物品購入費	① 名刺 ② コピー代 ③ 事務用品（文房具・景品等） ④ ユニフォームTシャツ	8,853 7,990 97,162 54,432	1 1 1 1	8,853 7,990 97,162 54,432
(5) 役務費	① 傷害・旅行保険料 ② 振込手数料 ③ 郵送料等 ④ クリーニング代	12,180 2,160 8,576 4,374	1 1 1 1	12,180 2,160 8,576 4,374
(6) 使用料及び賃借料	① 入館料 ② 施設使用料（区施設等会議会場） ③ パーティー会場使用料（軽食代含む）	19,800 111,400 125,463	1 1 1	19,800 111,400 125,463
(7) その他				0 0
② 助成対象外経費（その他の経費）				0
支出合計（総事業経費①+②）				1,103,509